

コアとなる事業の概要3つ（事業のタネ）

活動地域・団体名：会津地域森林資源活用事業推進協議会、会津森林活用機構株式会社

今後地域の将来像を実現するために必要と考えられる事業を3つ書いてください。

1 事業名称：革新林業					
事業概要		事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック	
主伐再造林を進める。 森林経営管理法を活用し、林業フィールドの拡大のための境界確定や森林の地上権運営を実施する。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	活用されていない資源が森林にあるから		所有者不在または所有者不明確な森林の地上権設定が課題 林地と農地の境界不明確	
	②どの地域資源を活用するか	森林資源		所有者の境界不明確	
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	施業プランサービス、丸太、建築用材、燃料用チップへ			
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	会津森林活用機構株式会社		課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像	
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	化石燃料の購買で地域外に流出していた貨幣が地域内で循環する		所有者や境界の特定は信用ある市町村とともに進めるのみ。 投資家からの資金を集め、森林資源の活用でリターンをする。RE100を目指す企業には二酸化炭素排出権を配当の一部とする。	

2 事業名称：森箱					
事業概要		事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック	
トレーラで移動可能な居住空間、オフィス空間を地域木材で作り、災害時などでは移動させて活用する事業。 地域内の市町村には災害時対策として一定容積分を具備していただく（販売またはレンタルする）。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	地域木材の「見える化」 新しい生活空間の提案で経済活性化 災害時対策の具体として		パッケージ化のための開発費 →当面は先行技術取得のために先行企業のフランチャイジーとなる	
	②どの地域資源を活用するか	森林資源、文化資源			
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	居住空間、仕事空間、エネルギーBoxとして・・			
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	会津森林活用機構株式会社		課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像	
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	生活空間 分散型エネルギー		部材組立業者、運送業者	

3 事業名称：木質バイオマス熱供給事業					
事業概要		事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック	
木質チップボイラーを活用して熱 (kWh) を売る事業 中小分散型設備から、インフラとしての熱導管を敷設して1km圏内に熱を供給する事業 設備、燃料調達責任、メンテナンス責任などは全て民間企業が負い、需要家は熱だけを購入いただく お客様は温浴施設、病院、老人ホーム、工場、生活者などほとんどの生活者、活動者が対象となる	①なぜこの事業をやるのか (Why)	地域経済循環のため		木質チップボイラの価格が高い	
	②どの地域資源を活用するか	森林資源			
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	熱			
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	会津森林活用機構株式会社		課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像	
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	資源とエネルギー		ここ10年で設備されたにもかかわらず、稼働していない木質チップボイラを知っている者 →環境省や林野庁に情報を開示していただき、稼働率アップを提案したい	